

# 装飾文字デザイン

この度は、フリーソフトウェア「装飾文字デザイン」をダウンロードして頂き、ありがとうございます。このソフトは、Windows10/11 でご使用ください。

モニター解像度1200×800以上を推奨します。

グラフィックエディター(「ペイント」は不可)で「切り抜き」や「加工」、「合成」が必要です。紙やシールに印刷する場合は、「カラープリンター」が必要です。


## ――装飾文字デザインの特徴――

このソフトは、6種類の色付け、8種類の形状、4種類の配置で、文字を装飾するソフトです。色付けと形状を組み合わせる装飾ができます。

文字の下に背景図形を置くことができます。四角、円、楕円、付箋、リボン等12種類の図形で、色塗り、ハッチパターン塗り、グラデーション塗りができます。

12種類の図形の色塗り枠(中抜き)が作成できます。



上部は、メニュー、「画面消去」、現在のカーソル位置表示、文字作成時の原点表示があります。その下は、デザイン領域です。右側には、設定ツールパネルがあります。左上の  をクリックしてドラッグすると、設定ツールを自由に移動できます。

# 装飾文字デザイン

## 作成できる基本文字の種類

### チェックマーク付リスト内容詳細

単一色	装飾文字デザイン	普通の色付き文字です。
マーブル色	装飾文字デザイン	線状の違う色を並べマーブル色にする。
虹色	装飾文字デザイン	フォントサイズに関係なく 7 色にする。
ハッチパターン	装飾文字デザイン	ハッチパターンで文字を装飾します。
グラデーション	装飾文字デザイン	グラデーション色で文字を装飾します。
切抜き写真	装飾文字デザイン	写真の一部を文字で切抜きます。(色合)
縁付き	装飾文字デザイン	文字と別の色で文字の輪郭を囲みます。
縁付き(透明)	TRY	透明色の縁付き文字です。(左例:単一色+縁付)
縁付き(写真)	装飾文字デザイン	写真の一部を縁付き文字で切抜きます。
影付(浮き)	装飾文字デザイン	文字の下に影を付けます。浮いた状態
影付(直立)	装飾文字デザイン	文字の裏に伸びた影を付けます。直立
立体	装飾文字デザイン	文字を立体的に厚みを付けます。左向有
凹	装飾文字デザイン	文字が紙面より窪んだ状態に見えます。
凸	装飾文字デザイン	文字が紙面より飛出た状態に見えます。
膨らみ配置	装飾文字デザイン	文字の真ん中が浮出た状態に見えます。
凹み配置	装飾文字デザイン	文字の真ん中が凹んだ状態に見えます。
跳ね上げ配置	装飾文字デザイン	文字の右端を上跳ね上げた配置です。
円形配置		文字を円形に並べます。



## 背景図形詳細



図形の形状は、12種類です。背景図形に外形枠（0.5mm）を付けることができます。

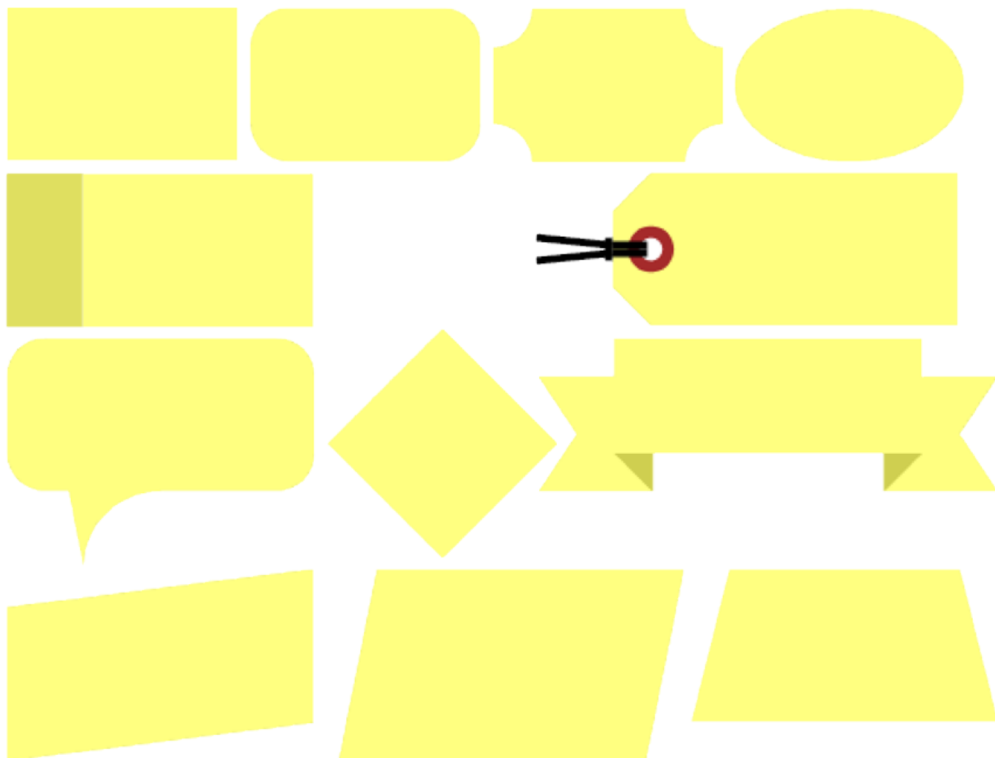
図形名	形状	枠付き	ハッチパターン	グラデーション
四角		枠内面透明	○	○ 線形シンメトリーも可
角丸四角(長丸)		枠内面透明	○	○
丸切角四角		枠内面透明	○	○
楕円(円)		枠内面透明	○	○
付箋		枠内面白色	○	○
荷札		枠内面白色	○	○
リボン		枠内面白色	○	○ 線形シンメトリーも可
トーク		枠内面透明	○	○
平行四辺形垂直		枠内面透明	○	○
平行四辺形水平		枠内面透明	○	○
台形		枠内面透明	○	○
菱形		枠内面透明	○	○

図形の描き方（設定、図形の大きさによって意図した形状にならない場合があります）

- 1) 四角、角丸四角、丸切角四角、楕円、菱形（角丸、丸切角のRは、「丸み半径」で設定）  
範囲の左上をクリックしてから、右下をクリックする。
- 2) 付箋  
1) に同じ。起点位置より左に10mm糊付部分が出る。表面色は、薄い色が良いです。
- 3) 荷札  
1) に同じ。起点位置より左に20mm穴&紐部分が出る。
- 4) リボン（線形シンメトリー：中から外への線形グラデーション）リボン端の色左右入替え可能  
1) に同じ。設定位置より左右に10mmリボン端部分が出る。下にリボン高さの1/3が出る。
- 5) トーク（角のRは、「丸み半径」で設定）  
1) に同じ。設定位置より下に10mm吹き出しが出る。
- 6) 平行四辺形垂直  
範囲の左上をクリックし、右上の傾けたい位置をクリックし、垂直に下げた位置でクリックする。
- 7) 平行四辺形水平  
範囲の左上をクリックし、左下の傾けたい位置をクリックし、水平に移動位置でクリックする。
- 8) 台形（上底と下底の線分差を「上下差」で設定）  
範囲の左上をクリックし、右上位置をクリックし、垂直に下げた位置でクリックする。

## 背景図形

- ▶ 枠(中抜き)を描く場合、「枠」をクリックしチェックマークを付けます。  
枠線の幅(0.5~10mm)を入力します。
- ▶ 背景図形の外形に枠線(0.5mm)を付ける場合は、「枠線付随OFF」  をクリックして  にし、「枠線付随ON」にします。
- ▶ グラデーション塗りや、ハッチパターン塗りもできます。
- ▶ ハッチパターン塗りの背景色を「透明」にして、グラデーション塗り図形に上書きすると、背景がグラデーション塗りのハッチパターン塗りができます。



## 作成例



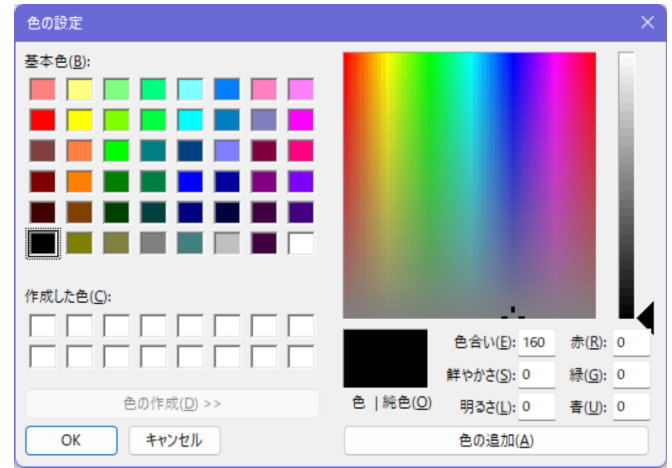
## 共通事項

### 1) 色選択

「〇〇色」のボタンをクリックすると、右記の「色の設定」画面が表示されます。

設定したい色をクリックして、「OK」ボタンをクリックすると、その色に変更できます。

虹色部分をクリックして、右端の縦バー部分の「◀」をマウスでクリックして上下することで色を選択することもできます。



### 2) 文字原点

文字の原点は、右記の場所(■)です。

「膨らみ配置、凹み配置」「円形配置」の原点は、中心位置(■)です。(下記参照)

跳ね上げ配置は、右記の場所(■)です。



デザイン領域上をマウスでクリックすると、その箇所を文字原点として文字が描かれます。

**注意：**文字の種類、フォントサイズ、文字数、その他設定によって、思い通りの装飾形状にならない場合があります。各種の設定を調整して、デザインしてください。



## 装飾文字作成(基本編)

### 1) 単一色

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「単一色」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶「単一色塗り」の文字色ボタンをクリックして文字色を決定します。
- ▶その下の「半透明」をクリックして、チェックすると、半透明色になります。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

### 2) マーブル色

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「マーブル色」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶デザイン領域上で、マウスをクリックする毎に、違う色の組み合わせのマーブル色になります。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

### 3) 虹色

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「虹色」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

# 装飾文字デザイン

### 4) ハッチパターン

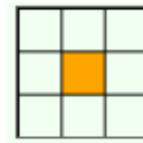
- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「ハッチパターン」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶「設定ツール」下部のハッチパターンリスト（50種類）の中からハッチパターンを選択します。
- ▶ハッチパターンの「背景色」「前景色」ボタンをクリックして色設定します。
- ▶ハッチパターンのサイズを「◀」「▶」ボタンをクリックして設定します。
- ▶ハッチパターンの傾きを「左回転」で設定します。（0～90° 15°単位）
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。
- ▶背景色右横の「透明」をクリックして、チェックすると、背景色が透明色になります。



# 装飾文字デザイン

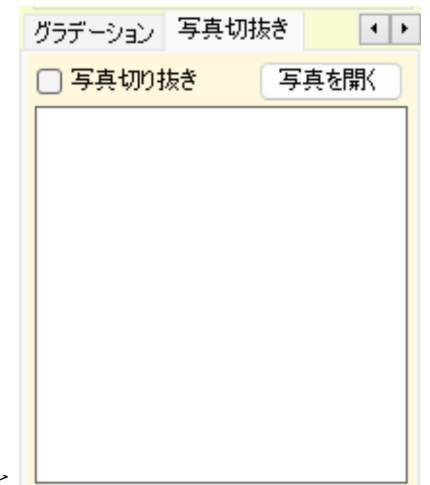
## 5) グラデーション

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「グラデーション」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶「左色」「右色」ボタンをクリックして色設定します。
- ▶「線形」又は、「放射」を選択します。
- ▶下の目盛をクリックすると、グラデーションが始まる方向の角度を指定することができます。(15° 単位)
- ▶「放射」の場合は、枠(3×3)の中をクリックし、方向を決めます。
- ▶「繰り返し」をクリックし、チェックするとグラデーションが細かい分割で連続します。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。



## 6) 写真切り抜き

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「写真切り抜き」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶「写真を開く」ボタンをクリックして、写真やイラストのファイルを読み込みます。
- ▶写真やイラストの切り抜きたい箇所(上方なら、デザイン領域上側を下方ならデザイン領域下側)をクリックします。下記の様な文字になります。



装飾文字デザイン

## 7) 縁付き

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「グラデーション」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶縁の色は、「設定ツール」上部の「周辺色」ボタンをクリックして設定します。
- ▶「縁線幅」を設定します。最大幅にすると、下記の様になります。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

縁線幅広

## 8) 縁付き(透明)

- ▶文字色、縁線幅は、設定不要です。その他は、「6) 縁付き」に同じです。
- ▶文字色は、透明、縁線幅は、0.5mmです。

装飾文字デザイン

## 9) 縁付き(写真)

- ▶文字色、縁線幅は、設定不要です。その他は、「6) 縁付き」に同じです。
- ▶文字色は、透明、縁線幅は、0.5mmです。文字の周りが白塗り状態になります。

- ▶写真切抜きするには？以下の手順で加工します。(画数の少ない文字が多いと見栄えが悪い)
- ・「メニュー」「ファイル」「画像保存」でファイル名を付けて保存します。
- ・グラフィックエディターで上記で保存したファイルを読み込みます。
- ・文字の周り(白色部分外側含む)を囲んで「コピー」します。(囲み選択)
- ・切り抜きたい写真のファイルを読み込みます。
- ・切り抜きたい位置で「貼付け」します。
- ・文字の周りの白色部分を選択して削除します。(色選択)
- ・その外側の写真部分も囲んで削除します。(囲み選択)
- ・余白部分を削除し、完成です。(文字部分を囲んで、コピー後、新規ドキュメントに貼付けも可)



#### 10) 影付(浮き)

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「影付(浮き)」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶影の色は、「設定ツール」上部の「周辺色」ボタンをクリックして設定します。
- ▶影位置(0.5～3mm)を設定します。文字からの離れ具合です。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。



装飾文字デザイン

#### 11) 影付(直立)

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「影付(直立)」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶影の色は、「設定ツール」上部の「周辺色」ボタンをクリックして設定します。
- ▶影の長さ(0.5～3倍)を設定します。文字の高さの倍数です。
- ▶影が長かったりフォントサイズが大きい場合、影元が合わないことがあります。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

装飾文字デザイン

#### 12) 立体

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「立体」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶厚みの色は、「設定ツール」上部の「周辺色」ボタンをクリックして設定します。
- ▶立体文字の厚さは、「立体厚」(0.5～30mm)を設定します。通常、右向きですが左向きにする場合「立体右」の  をクリックして  にします。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。



### 13) 凹

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「凹」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶陰の色は、「設定ツール」上部の「周辺色」ボタンをクリックして設定します。
- ▶文字の背景色と文字色が同じ方が、見栄えが良いです。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その左下に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

### 14) 凸

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶チェックリストの「凸」がチェックされていることを確認します。
- ▶以下上記「凹」に同じです。

### —————配置—————

下記4種類の配置は「単一色」「パターン塗り」「グラデーション塗り(線形のみ)」「縁付き」ができます。上段リストと下段リストを選択します。(「縁付き(透明)(写真)」は使用できません)  
**縁線幅は、0.5mm**です。

### 15) 膨らみ配置

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶下段チェックリストの「膨らみ配置」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶フォントサイズが大きいと用紙に収まりません。文字数は、多い方が見栄えが良いです。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、そこを中心に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

### 16) 凹み配置

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶下段チェックリストの「凹み配置」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類やサイズ等を決定します。
- ▶フォントサイズが大きいと用紙に収まりません。文字数は、多い方が見栄えが良いです。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、そこを中心に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

### 17) 円形配置

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶下段チェックリストの「円形配置」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類等を決定します。
- ▶フォントサイズは、関係ありません。文字数は、多い方が見栄えが良いです。
- ▶文字上部位置の半径の目安(10~80)を入力します。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、そこを中心に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

## 18) 跳ね上げ配置

文字の回転ではありません。文字縦方向は常に垂直です。

- ▶「設定ツール」上部文字入力欄に装飾したい文字を入力します。
- ▶下段チェックリストの「跳ね上げ配置」がチェックされていることを確認します。
- ▶「フォント」ボタンをクリックして、フォントの種類等を決定します。
- ▶文字の傾きは「傾斜度」(0~6)を入力します。
- ▶デザイン領域上でマウスクリックすると、その右に文字が描かれます。
- ▶メニューに文字原点が表示されます。

装飾文字デザイン  
装飾文字デザイン  
装飾文字デザイン  
装飾文字デザイン  
装飾文字デザイン  
装飾文字デザイン  
装飾文字デザイン

## 装飾文字作成(応用編)

### 1) 文字合成

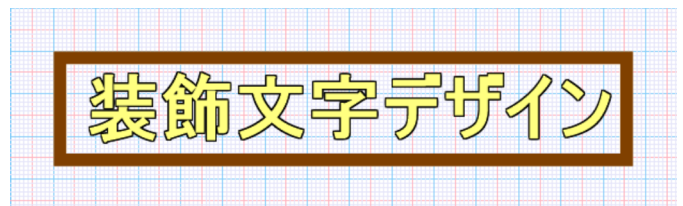
例：影付(浮き)のグラデーション文字を作成

装飾文字デザイン

- ▶最初に、影付(浮き)文字を設定し、デザイン領域上をマウスでクリックします。  
メニューに文字原点が表示されます。(メモ書きしても良いです。)
- ▶次にグラデーション文字を設定し、最初にクリックした文字原点にカーソルを移動し、マウスでクリックします。
- ▶マーブル色、虹色、ハッチパターン、グラデーションと、縁付き、影付、立体との合成できます。

### 2) 背景図形枠合成

例：縁付き文字に枠(中抜き)を付ける。



- ▶最初に、縁付き文字を設定し、デザイン領域上をマウスでクリックします。  
メニューに文字原点が表示されます。(メモ書きしても良いです。)
- ▶次に背景図形を設定し、デザイン領域上をマウスでクリックします。  
枠の幅や文字の端からの離れ具合を考えてクリックします。
- ▶オレンジのガイドラインがカーソルに着いて来ます。目的の位置でクリックし、背景図形枠を描きます。最初の文字が消えます。最初にクリックした文字原点にカーソルを移動し、マウスでクリックします。元の位置に文字が描かれます。

### 3) 装飾下線合成

装飾文字と背景図形を組み合わせると装飾下線ができます。

ジグザグパターンや、横線パターンで二重線もできます。

操作は、上記「背景図形枠合成」と同じで、細い範囲で背景図形を作成すれば、下線になります。

LEVEL3  
LEVEL3

## メニュー

### 1. ファイル

#### 1-1) 新規

設定をソフトを起動した状態に戻します。

#### 1-2) 画像保存

現在の文字デザインをピング画像形式  
(拡張子.png)で保存します。

#### 1-3) 印刷プレビュー

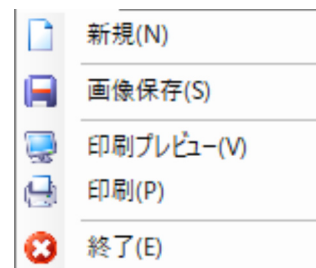
プリンターの設定内容、印刷状態を表示  
中央のバーを上下に動かすと、右のプレビュー  
が拡大縮小されます。  
細かい印刷設定は、印刷画面のプロパティー  
から変更してください。

#### 1-4) 印刷

印刷画面が表示され印刷ボタンをクリックすると、印刷します。

#### 1-5) 終了

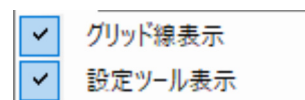
このソフトを終了します。画像保存していない場合は、保存を促す  
メッセージが表示されます。



### 2. 表示

#### 2-1) グリッド線表示

クリックしてチェックマークを外すと、グリッドを表示しません。  
チェックマークを付けると、グリッドを表示します。



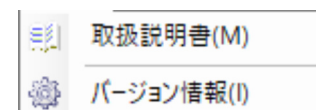
#### 2-2) 設定ツール表示

クリックしてチェックマークを外すと、設定ツールを表示しません。  
チェックマークを付けると、設定ツールを表示します。

### 3. ヘルプ

#### 3-1) 取扱説明書

この説明書を表示します。



#### 3-2) バージョン情報

このソフトのバージョン情報を表示します。

### 4. 全画面消去

画面を消去します。

### 5. アンドゥ

画面操作の一つ手前に画面を戻します。

## 作者からの注意事項

- このソフトは、フリーソフトウェアです。
- 著作権は、私(HotCakeSoft)にあります。
- コピーは自由ですが、大量配布や雑誌での配布の場合、私の許可が必要です。
- 改変や一部のコピーをしないでください。
- このソフトウェアをパーソナルコンピュータへのインストールやその後、使用することによって生じるいかなる損害、障害、事故に対して私は、責任を負いません。

Copyright © 2023/11 著作者：HotCakeSoft

Ver1.0.0.0 とりあえず完成&公開

Ver1.1.0.1 ハッチパターン背景色に「透明」機能追加、不具合修正

Ver1.2.0.3 写真切抜き文字、縁付き(透明)、縁付き(写真)追加、不具合修正

Ver1.3.0.1 「虹色」塗り追加、凹み配置追加、配置文字のパターン塗り、グラデーション塗り  
縁付きが可能、不具合修正 (線形のみ)

Ver1.4.0.6 跳ね上げ配置追加、背景図形9種類追加、アンドゥ機能追加、不具合修正